

林地用除草剤



クズに有効！

— 広葉植物を選択的に防除

特長

- ① クズ、落葉雑かん木に優れた効果を示します。
- ② 茎葉吸収移行によるホルモン型除草剤で、広葉植物を選択的に防除します。
- ③ すぎ、ひのき造林地の下刈り用除草剤として安全性が確認され、農薬登録が認可された薬剤です。

林地用除草剤



有効成分 ブトキシエチル=3,5,6-
トリクロロ-2-ピリジルオキシセタート……3.0%

※本剤及びトリクロピルを含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	総使用 回数※	使用方法
すぎ (下刈り) ひのき (下刈り)	—	クズ	雑草木の 新葉展開後 ～生育盛期	9Kg	—	雑草木 茎葉散布
		クズ、落葉雑かん木 一年生及び 多年生広葉雑草		12Kg		
		クズ		9Kg 12Kg		
樹木等	公園、庭園 堤とう 駐車場、道路 運動場、宅地 のり面等	クズ 落葉雑かん木 一年生及び 多年生広葉雑草	雑草木の 新葉展開後 ～生育盛期	10～12Kg	3回以内	植栽地を除く 樹木等の周辺 地に雑草木 茎葉散布
日本芝 (こうらいしば) 日本芝 (のしば)	—	一年生及び 多年生広葉雑草	雑草生育初期 ～生育盛期	7.5～10Kg		雑草木 茎葉散布

- 朝露がある時に散布してください。
- 夏期高温時に散布すると、速効性、クズ枯殺効果に優れます。
- 落葉かん木用を使用する場合は、樹高1.5m以下の時期に使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 散布後の降雨や強風は、効果を減じますので天候を見定めて散布してください。

⚠ 使用上の注意事項

- スギ・ひのきの下刈り・つり切り用や非農業用地および芝の除草剤として使用し、その他の作物(果樹など)には薬害を生ずるおそれがありますので使用しないでください。
- ススキ、ササ類などイネ科の雑草には効果がありませんので、それらの優占する地帯での使用はおすすめできません。
- 果樹など他の農作物には薬害を生ずるおそれがありますので、付近に農作物がある場合は、飛散してかからないように十分注意してください。
- 散布の際はマスク・手袋などをして、薬剤を吸込んだり多量に浴びたりしないように注意し、作業後は顔・手足など皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをしてください。

保土谷アグロテック株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1